



Gluegent シリーズ

セキュリティホワイトペーパー

利用者との責任分界点

サイオステクノロジーの責任

サイオステクノロジーは、以下のセキュリティ対策を実施します。

- サイオステクノロジーが提供する Gluegent シリーズのアプリケーションに対するセキュリティ対策
- Gluegent シリーズに保管されたお客様データの保護
- Gluegent シリーズのうち、Gluegent Gate の提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- Gluegent シリーズにおけるアカウントの適切な管理(登録、削除、管理者権限の付与など)

データ保管国

- Gluegent Gate
 - データは日本国内に保管されます。
- Gluegent Apps 共有アドレス帳、Gluegent Apps グループスケジューラ、Gluegent Flow、Gluegent Gadgets
 - データはアメリカ合衆国に保管されます。



データの保全

- Gluegent Gate
 - サービスで利用するデータは冗長化されたストレージに保存されます。また、ストレージ内の情報は、日次バックアップされ一定期間保存されます。バックアップは認証系サーバ:7世代、データベース:3世代分保持しております。
 - 但し、お客様によるバックアップデータの復元等に関するご要望は承っておりません。
- Gluegent Apps 共有アドレス帳、Gluegent Apps グループスケジューラ、Gluegent Flow
 - サービスで利用するデータは Google Cloud Platform 上で管理されており、管理対象の情報は高度に冗長化されたストレージで運用されます。
- Gluegent Gadgets
 - サービスで利用するデータは Google Cloud Platform 上で管理されており、Google 社により毎日バックアップを取得しております。バックアップは 7 世代分保持しております。
 - 但し、お客様によるバックアップデータの復元等に関するご要望は承っておりません。

データ削除

Gluegent シリーズ利用に関する契約の終了後、90 日以内に、お客様のデータは完全に消去されます。

クロックの同期

- Gluegent Gate
 - NIST Internet time service を使って時刻を同期します。
- Gluegent Apps 共有アドレス帳、Gluegent Apps グループスケジューラ、Gluegent Flow、Gluegent Gadgets
 - Google Public NTP で時刻を同期され、全ての処理は Google Cloud Platform の時刻に基づきます。

技術的脆弱性の管理

- Gluegent Gate
 - Gluegent Gate が稼働する環境(OS、ミドルウェア、ライブラリ)に脆弱性が発見された場合は、速やかに適切な更新、修正を行い、リリースします。Gluegent Gate のアプリケーションは、定期的な自動テストを実施し、脆弱性がないことが確認されます。
- Gluegent Apps 共有アドレス帳、Gluegent Apps グループスケジューラ、Gluegent Flow、Gluegent Gadgets
 - Google Cloud Platform において、サービスに関連する脆弱性が発見された場合は、Google と密に連絡を取り合い、速やかに修正され、問題がないことを確認します。アプリケーションが利用するライブラリにおいて、脆弱性が発見された場合は、適切な更新および修正を行い、速やかにリリースします。



暗号化

Gluegent シリーズにて保管される、お客様の各種情報(氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど)は、適切なアクセス権のもとで保管されます。但し、パスワードは多重暗号化された状態でデータベースに保管されます。

お客様の端末と、Gluegent シリーズとの間のインターネット通信は、SSL 通信によって暗号化されます。

記録の保護

安全な運用のため、システムのログは、外部には公開していません。また不正な改ざんがされないように安全に保護されます。

変更管理

サービスのバージョンアップ情報を始めとした、各種の変更に関する情報は、下記のクラウドコンシェルジュより閲覧することが可能です。

- クラウドコンシェルジュ
 - <https://support.gluegent.com/>

また、サービスのバージョンアップが実施された場合、クラウドコンシェルジュに登録したユーザー管理者のメールアドレスに対し、メールにてご連絡いたします。

手順書の提供

お客様が利用できる手順書は、弊社クラウドコンシェルジュ(<https://support.gluegent.com/>)のサービス毎のマニュアルページより閲覧することが可能です。

セキュリティに配慮した開発方針

新規機能の追加、既存機能の修正は、開発者以外の担当者によるレビューを行い、検証されます。検証は、サービス環境とは分離された環境で実施されます。サービス環境への適用は、開発者とは別のリリース担当者により実施されます。

インシデント発生時の対応

お客様に大きな影響を与えるセキュリティインシデント(データの消失、長時間のシステム停止等)が発生した場合は、インシデントを検出してから 72 時間以内を目標に、サイオステクノロジーが選択する、電子メールを含む 1 つまたは複数の手段により、ユーザの管理者へ通知されます。ユーザーの責任において、弊社クラウドコンシェルジュにユーザーの管理者の正確な連絡先情報を常に登録しておく必要があります。



セキュリティインシデントを発見した場合の報告、または情報セキュリティインシデントに関する問合せは、弊社クラウドコンシェルジュ(<https://support.gluegent.com/>)にて受け付けています。

適用法令

お客様とサイオステクノロジー との間の契約は、日本法の法令に基づいて解釈されるものとします。

認証

サイオステクノロジー は、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS 適合性評価制度における、ISMS 認証を取得しています。

サイオステクノロジー は、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS 適合性評価制度における、ISMS クラウドセキュリティ認証を取得しています。

認証基準	登録番号	登録範囲
JIS Q 27001:2014 (ISO/IEC 27001:2013)	IS 687131	<ul style="list-style-type: none">● ビジネス活動を支援するクラウドサービスの企画、開発、運用、保守● クラウドサービス導入に関する支援、コンサルティング● 受託システムの設計、開発、運用、保守
JIP-ISMS517-1.0	CLOUD 687132	Gluegent Gate、Gluegent Flow、Gluegent Apps 共有アドレス帳、Gluegent Apps グループスケジューラ及び Gluegent Gadgets の提供に係るクラウドサービスプロバイダーとしてのシステム開発・運用・保守、及び Amazon Web Services、Google Cloud Platform のクラウドサービスカスタマとしての利用における ISMS クラウドセキュリティマネジメントシステム



改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2019/6/17	初版発行
1.1	2020/4/3	データ保全の説明追記 認証「JIP-ISMS517-1.0」の登録範囲に Gluegent Apps/Gadgets を追記
1.2	2020/10/01	会社合併に伴う修正
1.3	2021/3/17	Gluegent Gate バックアップ保存期間を追記
1.4	2022/5/25	クロック同期、手順書の提供、インシデント発生時の説明を修正